

美浜発電所の状況について

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第28回定期検査中(令和7年3月2日～)

新試験研究炉の設置許可申請 見込み時期決定の延期について

日本原子力研究開発機構は、高速増殖原型炉もんじゅの敷地内に新たに設置する新試験研究炉について、国土地理院から活断層がある可能性を指摘されたことを受けて、建設予定地及び設置許可申請見込み時期の決定を延期しました。

新試験研究炉については、原子力機構等が専門的・技術的な見地から検討を行う等、専門家による評価を実施しました。しかし、令和6年10月29日に国土地理院が「もんじゅ」の敷地内に活断層の可能性がある「推定活断層」が存在することを示す活断層図が公開されたことを受け、新試験研究炉の設置にあたっては、推定活断層の取り扱いも含め、原子力規制庁と意見交換を行い、追加の調査が必要と判断しました。

なお、建設予定地及び設置許可申請見込み時期決定の時期については調査の進展を踏まえて改めて示すこととしています。

新試験研究炉について

新試験研究炉は、西日本における原子力関連の研究開発や人材育成の中核的拠点として位置付けられてお

これまでの経緯について

平成28年の原子力関係閣僚会議において、「もんじゅ」の廃止措置と共に、「もんじゅ」サイト内に試験研究用の原子炉を設置することが決まりました。文部科学省では、平成29年度から令和元年度まで、「もんじゅ」サイトの試験研究炉設置等に関する調査を実施し、具体的な原子炉の様や建設コスト、利用のニーズや用途等について、また、候補となる試験研究炉の炉型を整理すると共に、試験研究炉の運営体制が検討されました。

これらの調査、検討を踏まえて、文部科学省に設置された部会で議論された結果、西日本における原子力分野の研究開発・人材育成の中核的拠点としてふさわしい機能の実現、地元振興への貢献の観点から、「もんじゅ」サイトに新たに設置する試験研究炉として、中性子ビーム利用を主目的とした中出力炉が最も適切であるとの方向性が示されました。その後、令和2年9月に「もんじゅ」サイトに設置する新たな試験研究炉の概念設計及び運営の在り方検討」の公募が行われ、原子力機構、京都大学や福井大学が委託事業の中核的機関に採択され、具体的な研究炉概念や運営に関する検討が行われています。

り、現在、早期の建設・運転に向け、準備が進められています。

当該研究炉は、原子核を構成する粒子である「中性子」を利用して、研究開発を行う実験施設です。

発電を目的とした商業炉とは異なり小規模であることから、一般的に安全性が高いと言われており、学生等の人材育成や、大学や企業等の研究開発に活用されます。

また、私たちの生活に身近な衣類、食品、化粧品、スマホ等の生活用品の素材開発、ガン治療や診断、新薬の開発、電気自動車の先端的な部品や材料開発、高性能半導体の開発、建物や橋梁等の安全性を確認する技術開発等、幅広い産業分野で役立てられます。

試験研究炉の設置の意義と 期待される役割

原子炉を安全に運用していくためには、原子炉を運転するための技術や、今後増加する原子力施設の廃止措置に着実に対応できる高度な原子力人材の育成が必要不可欠です。

新しい試験研究炉は、新たな原子力分野の研究開発や人材育成の中核的拠点になっていくことを目指しており、中性子を活用したさまざまな基礎的な研究をはじめ、革新的な研究

RI医薬品の開発

中性子照射で生まれるRIを使い、難病を克服する新たな医薬品の開発・製造が期待できます。また、タンパク質の機能解明から生命の本質に迫ります。

原子力の教育

原子炉の建設・運転・保守技術の訓練フィールドとして、安全な原子力利用に貢献します。地域の学生と研究者の知的交流も期待されます。

クリーンな基幹電源

研究炉の運転を通して持続可能なクリーンエネルギー源である原子力を活用していくための安全性研究や技術開発を進めます。

地域産業への貢献

高度な専門技術が必要な原子炉の運転保守を、地域の産業と連携して進めます。

地元と連携した開発

研究炉の活用だけでなく、原子炉の立地から運用、廃止措置まで、立地地域と連携して事業を進めていきます。

カーボンフリー電源

運転中に温室効果ガスを排出しない研究炉は、気候変動対策に貢献します。中性子照射による新素材を活用した省エネ効果も期待できます。

立地地域との共生

世界から集結する研究者と立地地域社会との、新しい交流が期待されます。

革新的研究の種火

研究炉の中性子は、革新的な研究開発の種火の役割を果たし、利用者の多様なニーズに応えます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



新試験研究炉

研究炉の安全な運用

中性子イメージングによる物質構造の究明

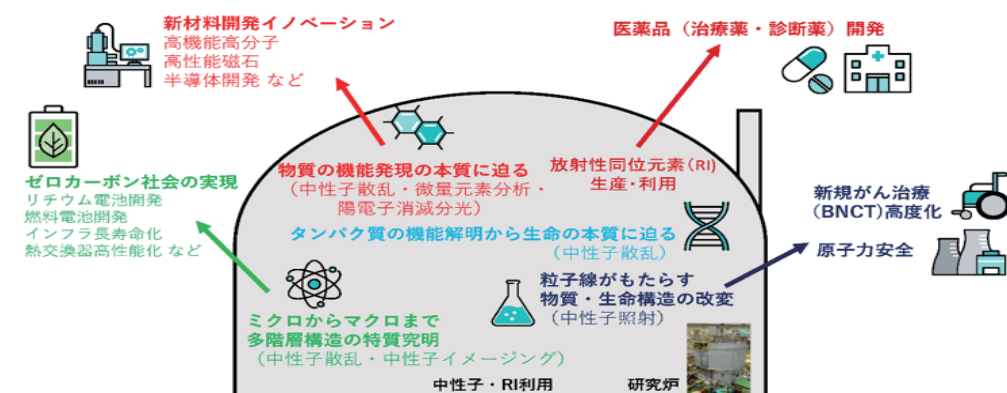
中性子照射によるRIの生産

中性子プローブによる物質の機能発現の解明

中性子照射による物質・生命構造の改質

新研究炉が拓く未来

本質を究明する基礎研究に基づく革新的イノベーション創成
次世代日本・世界を創る人材育成



提供：日本原子力研究開発機構

提供：日本原子力研究開発機構

すこやか放送局



令和7年度も使ってください！

美浜町健康支援 あいあいアプリ

Q1.美浜町健康支援あいあいアプリってどんなアプリ？

健康づくりや高齢者の社会参加等をお手伝いするためのアプリです。指定の活動に取り組んだ際にポイントを付与します。ポイントをGETして楽しく、健康づくりに取り組んでいただけます。

Q2.ポイントになる項目はどのようなものがあるの？

毎日の歩数や、定期的な体組成測定、げんげん弁当の注文、その他、高齢者限定で、地域貢献活動の運営等がポイント付与の対象となります。



- 対 象 18歳以上の町民またはげんげん運動サポーター企業に従事する従業員
(※げんげん運動サポーター企業：美浜町が取り組む健康づくり「げんげん運動」をサポートする企業)
- 内 容 指定する健康づくり活動や地域貢献活動に取り組む住民に対してポイントを付与し、貯まったポイントは、町内店舗で使用できるクーポン券に交換することができます。

- 登録方法 右記の二次元コードを読み取り、必要事項を入力し登録してください。



＼ダウンロードはこちら／

※お問い合わせ先
町健康福祉課(担当・伊藤愛柚香)
☎32-6704

- その他 ポイント付与は次のとおりです。

還元率	1ポイント1円
付与期間	令和7年4月～令和8年3月
交換可能な最大ポイント数	5,000ポイント
交換可能な最低ポイント数	1,000ポイント
クーポン券の有効期間	令和8年3月31日まで

災害ボランティアセンター連絡会を開催しました

この連絡会は、大規模災害等におけるボランティアセンターの円滑な開設運営と、平常時における関係団体等の連携・協力の促進を図るために設置されたものです。

町内の社会福祉協議会、民生児童委員協議会、ライオンズクラブ、三方五湖青年会議所、赤十字奉仕団、防災士会と町が、日頃から顔の見える関係をつくり、いざという時に備え活動していくもので、今後は、災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練や、運営マニュアルの策定等を行う予定です。



※お問い合わせ先
町健康福祉課(担当・山本英子)
☎32-6704

昔話 とよまさ ふもやま (157)

～米と救荒食物～

『わかさ美浜町誌』をご覧になったことはあるでしょうか。

同町誌は平成9年度(1997)から準備事業が始められ、平成22年度までに13冊を刊行しています。

平成10年代、町誌の聞き取り調査では戦前のお話を聞くこともまだ容易で、中には明治生まれの方々もいらつしやいました。

今となつては、さまざまなものが機械化される前の様子を聞くことができた貴重な機会でした。

今回は『美浜の文化第1巻暮らし・生きる』『同第2巻祈る・祀る』の記述から、食に関することをご紹介します。

昨今、米の価格高騰が叫ばれて

いますが、現在のように多種多様な食品が手に入らなかった頃、米は最大のエネルギー源でした。明治生まれの女性のお話によると、1人1日5合の米を食べていたそうです。現代の家庭の炊飯器では1人分くらいの量しか炊けませんし、今の米の価格が5キロ4千円とすると、4人家族で1か月の米代が7万円を超えてきます。

ただ、やはり農業中心の時代でも白米は贅沢とされ、日常は麦飯を食べていました。他にも大根や芋、とうもろこし、漁村ではワカメ等も混ぜて炊くことがあったそうです。変わったところでは、「ヨボ(リョウブ)」の木の新芽を入れることもありました。

弥美神社の祭神は新庄の山中のヨボの木に降臨したとの伝説があり、弥美神社や織田神社の例大祭等では御幣にこの木が使われています。

町内の民俗学者、金田久瑋氏によれば、弥美神社の神饌には「野老」という山芋に似た植物も供えられますが、これも普段は食しない救荒食物(飢饉等の際の非常食糧)のひとつです。神饌には、救荒食物を珍重し、後世に伝える意味も込められているのではないのでしょうか。

伝説的な神饌や食事を作る機会には、町誌の編纂当時よりも更に減少しています。

美浜の先人たちがどのように暮らし、何を伝えてきたのかを、これからの時代にもつなぎ、生かしていくために、町誌や収集された資料を活用していきたいと思っています。

(美浜町歴史文化館)



↑『わかさ美浜町誌』全11巻(計13冊)

文芸欄

俳句

みちくさ句会

土は肥え野菜育つもカエルやせ

杉本 繁行(中寺)

何処へと足跡残し田螺かな

杉本 美智子(中寺)

山桜友と見にゆく神子の旅

池田 恵子(早瀬)

峡に住み峡の新緑独り占め

高木 キヨ子(新庄)

菩提寺へ傘の持ち込む花の雨

山田 世志男(佐柿)

たんぼぼの絮旅立ちの刻となり

楠 朱朋(佐田)

慶弔

4/1～4/30受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏 名	性別	父・母	住 所
幸 丈 桜く空	女	佑馬・冴香	丹 生

◎おくやみ

氏 名	住 所	年齢	届出人
嶋 田 秋 子	木 野	76	嶋 田 正 則
田 邊 ミユキ	山 上	92	田 邊 道 夫
長谷川 三喜男	麻 生	91	長谷川 啓
大 同 まさ彥	木 野	85	大 同 昌 美
木 又 安 子	金 山	87	木 又 學
永 井 敦 子	佐 田	100	永 井 泰 元
北 山 富美雄	河原市	74	北 山 眞 弓
吉 岡 芳 朗	佐 田	88	吉 岡 智恵子
田 村 眞 治	興道寺	74	田 村 和 洋
河 村 カオル	河原市	90	藤 本 裕 子
志 賀 匡	日 向	89	志 賀 一 成
田 邊 輝 雄	丹 生	80	田 邊 英 樹

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

町人^{まちびと}さん

5月3日に行われた早瀬子供歌舞伎で
初めて子ども役者を務めた (関連第11頁)

(写真左) **和多田 健生**さん
(松原)

(写真右) **渡辺 仁**さん
(早瀬)



＊子ども役者に選ばれたときの心境は。

【和多田さん】 おばあちゃんが早瀬の出身で、子供歌舞伎で演じてみたいと思っていたので、役者に選ばれて嬉しかったです。

＊子供歌舞伎を演じ終えた感想は。

【渡辺さん】 2カ月前から始まった週3回の練習は大変で、足の運び方が難しかったです。本番では練習の成果を発揮して、最後まで楽しく演じ切ることができました。

人口の動き

人口総数	8,613人(－14)
男	4,255人(－ 10)
女	4,358人(－ 4)
世帯数	3,599世帯(－ 1)
出生 1人	死亡 15人
転入 25人	転出 25人
みはま応援クルー(※)	392人(± 0)
令和7年5月1日現在※()は前月比	

※町が公認登録する「町外に住みながらも本町を愛し、応援して下さる方」のこと。



町の情報や応援クルーの
情報はこちら！



HAPPY BIRTH DAY



はじめてバースデー

6月に満1歳を迎えるお子様を紹介します。



6.11
食べることに、体を動かすことが大好き♡これからたくさん食べて遊んで大きくなるぞー！

嶋田 真斗くん (佐田)

父・大樹さん
母・時織さん



6.13
お砂場大好き！よく運動公園で遊んでいるので、みんなお友達になってね！

浅妻 燈輝くん (大藪)

父・裕喜さん
母・真紀さん



広報クイズ

広報みはま6月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」や「ゅ」、「・」、「が」、等も一文字とします。「●」の文字を①番から順に並べると、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①美浜町にぎわい交流センター
みはま●○○○想作所 まほら オープン
- ②第37回美浜・○○○○●○ふるさとマラソン
- ③早瀬○○●歌舞伎
- ④戸籍に氏名の○○●○が
記載されるようになります
- ⑤○○○○●○一時預かり事業についてのお知らせ

●応募方法
はがきに答え、住所、氏名(広報を読んだ感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはま広報クイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp
【二次元コード】



締め切りは、6月9日(月)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。
●5月号の答え こどものひ(子どもの日)
●応募者総数は14人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。